

しあわせ

令和7年 7月 1日発行

「教科テスト週間終了」 ～返された答案、どうする？～

先週末、「教科テスト週間」が終わりました。生徒の皆さん、部活動が停止となっていたテスト期間中、試験勉強に本腰をいれて取り組めたでしょうか。テスト終了後、試験勉強の「手応え」を実感できているでしょうか。それとも、思うように学習に取り組めず、後悔をしている人もいるのでしょうか。いずれにせよ、大きな試験が終わりほっとしている人が多いと思います。ここで一息つきたいところですが、実はここから夏休みまでの半月間の過ごし方が重要です。「答案返却後の1週間が学力アップのゴールデンタイム」という言葉があります。せっかく頑張ったテスト、返された点数だけに一喜一憂して終わらせるのでは、試験に向けて注ぎ込んだ時間があまりにもったいなさ過ぎます。テスト勉強で頑張ったことを本当に意味のあるものにするためにも、間違えたところを確認して、ここできちんと習得しておくことが大切です。また、返却された答案用紙を確認すれば、自分の苦手な問題を把握できます。つまり、テスト返却後は復習する箇所が明確になり、短時間で学力アップにつながるチャンスでもあります。テスト後は解いた問題が残っている場合もあるので、なるべく早めの復習が効果的です。間違え方（何を・どのように間違えたのか）を知ったら、テストの「解き直し」を行います。間違えた問題は正解できるまで「繰り返し」挑戦し、知識として定着させましょう。テストの解き直しをする際には、間違えたところをまとめたノートを作るのもよい方法の一つかもしれません。試験後、自分が間違えた問題についていねいに向き合うことで、テストで正しく答えた人から何ら遅れることはありません。モジュールや授業中にも、教科テストが日々行われています。テスト前はもちろん、テスト後（間違えた解答）に得られるものは多いので、中学1年生の今からいねいに学習しましょう。

7月 主な予定

1	火	5時間授業 モジュール 避難訓練	17	木	三者懇談 2日目
2	水	5時間授業	18	金	終業式 大掃除
3	木	5時間授業	19	土	県総体開始 夏季休業日（～8月24日）
4	金	5時間授業 モジュール	20	日	
5	土		21	月	海の日
6	日		22	火	
7	月	6時間授業 モジュール	23	水	
8	火	5時間授業 モジュール	24	木	
9	水	5時間授業 モジュール	25	金	
10	木	5時間授業 モジュール あいさつ運動 個人成績表配布	26	木	
11	金	5時間授業 モジュール	27	金	
12	土		28	土	
13	日		29	日	
14	月	6時間授業	30	月	
15	火	4時間授業 給食最終日			
16	水	三者懇談 1日目			

8月 変更の可能性もあります。

10	日	学校開庁日 （～16日まで）
25	月	2学期始業式 給食なし
26	火	給食開始 生徒会専門委員会
3	水	課題テスト（5科） 9月3日（予定）

雨の日には

登校中、靴下が濡れてしまう恐れがあります。あらかじめ、替えの靴下を持参し、正しい服装で一日を過ごそう。また、いつも決まった人が「名札」を忘れてきています。身なりを整える意識を忘れずに！

三者懇談会

全教科ともに、課題や作品を期日を守って提出していますか。
1学期分の提出物は1学期内に完了させる！当たり前のことをきちんとできていますか。

保護者・生徒・担任による三者懇談会となります。お子様の1学期の学習や生活の様子をお伝えし、夏休みや2学期のより良い過ごし方につながるよう有意義な時間になればと思います。懇談時に「個人成績表」「スリッパ」をご持参ください。なお、自転車は職員用自転車置き場へ、自家用車は管理棟南の駐車場及びバスケットボールコートをご利用ください。よろしくお願いいたします。

第一学年スローガン「挑戦 & 前進」
～仲間とともに 今から、ここから～

ちょっと考えてみよう ～授業に参加する自分の姿～

各教科の授業の様子を見ていると、落ち着いて学びに向かったり、積極的に意見交流をして学び合ったりと、主体的な姿が見られるようになりました。

一方、次のような生徒の姿も見られ、心配しています。

- 1 授業準備がそろわない。忘れ物が多い。（自分の次の行動のイメージが持てていない人）
（タイム君に必要な事を何も記入していない人）
- 2 私語を抑えられない。（がまんできない人。今自分が何をすべきかわかっていない人）
- 3 思ったことや答えをすぐに口にしてしまう。（1人で学習しているわけではありません）
- 4 先生の話最後まで聞けていない。（話を中途半端に聞くので指示と違うことをする人）

私語など身勝手な行動をすると、授業進行の妨げとなり、学習が滞ります。「これぐらいはいだろう」という考えが、クラス全体へ影響を及ぼしていることに気づいてほしいと思います。学校はみんなが勉強するところです。自分のことと同様に他人のことも考えて「授業の時間」を大切にしてほしいです。

- 三流は、人の話を聞かない。
二流は、人の話を聞く。
一流は、人の話を聞いて実行する。
超一流は、人の話を聞いて工夫する。

一時、七冠を達成した将棋界最強の棋士の言葉
「羽生善治（はぶよしはる）」

頑張らなきゃ！
1年生！

備南東地区大会終了。県大会へ。3年生の姿から学べること。

部活動は、ここからが一番本気で取り組める時です。先日の備南東地区総体では、結果がよかった部もあれば、残念な結果だった部もあるでしょう。そして、ここで引退した3年生もいるでしょう。3年生は、3年間の思いを込めてこの大会に臨んでいたはずです。2年後、みんなは同じような気持ちでこの大会を迎えることを想像してみてください。1年生の時からひたむきに頑張る、まずは秋の「新人大会」に向けて力をつけましょう。吹奏楽部の人は、夏に大きな大会が控えています。3年生から多くのことを学び、日々の練習を濃密な時間にしてください。1年生のみなさんにとって、充実した夏になるように、学年全体で何事にも「一生懸命」に頑張らしましょう。

スマホ・SNSの使い方を見直すべし！（防犯教室よりパート①）

入学してすぐ、岡山県警察の元刑事の方を講師に、SNSにまつわる防犯教室を実施しました。その時の資料をもとに、再度、内容・ポイントをおさらいしておこうと思います。

①【インターネットは楽しいけれど、使い方を間違えると・・・】

- ☆配信した内容は「世界中のたくさんの人に見られている」「一度配信したら、完全に消すことはできない」
- ☆写真・動画の投稿は、しない！ ▲一緒に写っている人に迷惑をかけることがある。
▲勝手にYou Tubeなどで拡散されたり、個人情報流出する危険がある。
- ☆他人の写真勝手に載せてしまうと「肖像権」の侵害で、多額の損害賠償金を請求されるケースがある。
- ☆中学生だからといって「いたずら」という言い訳は「通用しない」。「犯罪」となる。
（「法律を知らなかった」は許されない（刑法第38号3項））

②【ネットの使いすぎに注意】

- ☆10～19歳は感情をコントロールする脳が未発達。SNSや動画を見る時間などのルールを守らないと、脳の発達に影響を及ぼし、感情のコントロールに障がいが出ると言われています。

③【LINEなどへの投稿内容】

- ☆悪口、噂話、暴言をネットやLINEに載せてはダメ。人を傷つける内容は×！刑法により名誉毀損罪となる場合がある。

スマホを所持している1年生がほとんどです。ご家庭での、約束事は守られているでしょうか。中学生となり、部屋にこもって使うようになり、ルールがなし崩しになっていないでしょうか。長時間、動画を見たり、未明までオンラインゲームをしながらチャットをしたり。普段の学校の宿題も、LINE電話などのグループでしている1年生が見受けられます。お子様に持たせたスマホの使用場面、相手、時間の把握を、保護者の方で、確実にお願いしたいです。